

ふくしま被災者支援ネットワーク 第2回講演会

開催要項

1. 開催趣旨

現在の福島県では長引く被害に伴い、被災者の避難生活も長期化することが予想されます。仮設住宅や借り上げ住宅など、元の地域コミュニティを存続させることが困難な避難生活に対して、被災者側にはどのような支援が必要とされているのか。福島県の被災者が置かれている状況を唯一参考に出来る「三宅島全島避難」の事例より、支援を受ける側からの意見や避難生活が長くなることでの変化などを、実際に被災者として仮設住宅生活の体験から感じたことを講演いただくことで、それらを学び・考えて、今後の支援の質向上につなげるための講演会を開催する。

2. 講演会の概要

日時 平成23年8月11日 (木) 15:00～17:00

会場 ビックパレットふくしま Cホール

対象 ふくしま被災者支援ネットワーク会員及び県内で被災者支援活動にあたっている
県内外のNPO・NGO、学生、社会福祉協議会、職員、行政職員、その他被災者支援
活動に携わる団体・個人

内容

①講演

演題 「真に求められる支援とは ～三宅島全島避難の体験に学ぶ～」

講師 宮下加奈 (社)減災・復興支援機構 専務理事
ネットワーク三宅島 代表

②「ふくしま被災者支援の輪シート」による参加団体資料の配布

③主催 ふくしま被災者支援ネットワーク

④事務局 NPO法人うつくしまNPOネットワーク(担当:小貫)
福島県郡山市小原田2-19-19
電話024-953-6092/FAX 024-953-6093